

平成18年度 薬学研究科修士課程選抜入学試験問題

科目番号	科目名	問題枚数	受験番号	氏名
17	病院薬学	No. 1 3枚		

問1 下記の薬剤管理指導料に関する文章の空欄に適切な語句を入れなさい。 【10点】

薬剤管理指導料は（ ① ）が定める施設基準に適合し，地方社会保険事務局長に届け出た病院である保険医療機関の入院患者に，（ ② ）又は（ ③ ）及び（ ④ ）を行った場合，患者一人につき週1回，月4回を限度に算定可能であり，算定する日の間隔は（ ⑤ ）以上である。

算定の対象患者は，当該病院の薬剤師が医師の同意を得て薬剤管理指導記録に基づき，直接服薬指導を行った患者である。（ ⑥ ），精神障害者等は，その家族に対して服薬指導を行った場合でも算定できる。

薬剤管理指導料を算定している患者に投薬された医薬品について，当該病院の薬剤師が（ ⑦ ）や（ ⑧ ）を知ったときは，原則として当該薬剤師は，速やかに当該患者の主治医に対し，当該情報を文書により提供する。

薬剤管理指導，（ ⑨ ）及び（ ⑩ ）を行った場合は必要に応じ，その要点を文書で医師に提供する。

解答欄

- | | |
|---|---|
| ① | ⑥ |
| ② | ⑦ |
| ③ | ⑧ |
| ④ | ⑨ |
| ⑤ | ⑩ |

採点	
----	--

[]

平成18年度 薬学研究科修士課程選抜入学試験問題

科目番号	科目名	問題枚数	受験番号	氏名
17	病院薬学	No. 2 3枚		

問2 輸液療法に関する次の記述のうち、正しいものには○、誤っているものには×を
() 内に記入しなさい。 【10点】

- () 輸液療法は、生体（静脈）に電解質、糖質などを含む水溶液を注入する治療法であり、投与する輸液の浸透圧を変更し、生体のホメオスタシス機能を利用して生体の水分バランスを整えることを目的とする。
- () 体液の電解質組成は、細胞外液ではカリウム濃度が高く、細胞内液ではナトリウム濃度が高い。
- () 細胞外液補充剤である生理食塩液やリンゲル液は、失血、ショックなどの血圧低下時、出血を伴う手術時などに用いられる。
- () 5%ブドウ糖液が細胞外液の浸透圧と等張であるため、5%よりも高濃度のブドウ糖液は末梢静脈から投与しない。
- () 高カロリー輸液基本液とビタミン剤は、メイラード反応により溶液が褐色に変化するため、使用直前に混合する。
- () 高カロリー輸液療法施行時に起こる乳酸アシドーシスは、ビタミン B₂ の欠乏によるものである。
- () 高カロリー輸液療法において、アミノ酸を効率よく蛋白質合成させるためには、NPC/N（非蛋白カロリー/窒素）比の目安を300～400とする。
- () 30%ブドウ糖液 1200mLに、10%総合アミノ酸輸液 600mL、10%塩化ナトリウム液 60mL、総合ビタミン剤1バイアルを混合した時の全カロリー数は約1700kcalである。
- () ある輸液を調製するのに、Cl⁻ 50mEq分の補正が必要である。補正液として10%塩化ナトリウム液を使用すると約25mL必要である。
- () ある輸液剤にシクロスポリンを混ぜ点滴静脈内投与する際には、輸液セットからの可塑剤の溶出をさけるために、ポリ塩化ビニル製の輸液セットは使用しない。

採点	
----	--

[]

平成18年度 薬学研究科修士課程選抜入学試験問題

科目番号	科目名	問題枚数	受験番号	氏名
17	病院薬学	No. 3 3枚		

問3. 下記の症例に関する問いに答えよ。 【10点】

【症例】43歳の男性，6年前に検診で空腹時血糖 137mg/dLにて糖尿病と診断され，近医にて食事指導を受け，04年秋までは糖化ヘモグロビン 6%台で推移していた。その後ストレスフルな状況が出現し，04年12月より口渇，全身倦怠感が生じ来院，精査加療目的にて入院。身長 160cm，体重 56kg，脈拍 53/分，血圧 178/97 mmHg。尿検査にて糖（3+），ケトン体（3+）より糖尿病ケトosisと診断。血液生化学検査値：空腹時血糖 525mg/dL，糖化ヘモグロビン 13.6%，総コレステロール 267mg/dL，トリグリセリド 175mg/dL。その他：網膜症なし，腎症なし，アキレス腱反射正常。

問3-1 空腹時血糖値の正常値はどれか。

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 1 100 mg/dL 未満 | 2 110 mg/dL 未満 | 3 116 mg/dL 未満 |
| 4 120 mg/dL 未満 | 5 126 mg/dL 未満 | 6 130 mg/dL 未満 |

問3-2 糖化ヘモグロビン値は，採血時から過去どのくらいの期間の平均血糖値を反映する血糖コントロール指標か，正しい値を選べ。

- 1 1～2日間 2 1週間 3 1～2週間 4 2～4週間 5 1～2ヵ月間

問3-3 この患者の体格指数[body mass index (kg/m²)]に最も近い値はどれか。

- 1 20 2 22 3 25 4 28 5 30

問3-4 この患者の治療薬として適切な薬物の組み合わせはどれか。

- a マレイン酸エナラプリル
b グリベンクラミド
c プラバスタチンナトリウム
d ヒトインスリン注射液
e エパルレスタット
- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1 (a, b, c) | 2 (a, b, e) | 3 (a, c, d) |
| 4 (b, c, d) | 5 (b, c, e) | 6 (c, d, e) |

解答欄

3-1	3-2	3-3	3-4
-----	-----	-----	-----

採点		[]
----	--	-------